



みずわ

令和7年(2025)4月～令和8年(2026)3月

青少年委員の事業

三鷹市青少年委員は、地域と行政のパイプ役として、市長から委嘱を受けた委員(概ね各中学校区から選出・任期2年)が、地域の枠を超えて市内の様々な場で青少年の健全育成活動を支援するとともに、地域間の連携を図っています。青少年委員相互の連携を図り、効率的に活動を行うために「三鷹市青少年委員協議会」を組織し、定例会や情報交換、研修会などを行なっています。

また、青少年委員の主要事業と位置付ける、中高生の成長を見守り支える「みた活」に加え、東・西多世代交流センターとの協力、中高生がイベント運営の体験を通して学ぶ「みたかあそび隊」等の取組を進めています。

今後も、青少年委員独自の企画に加え、市内外の様々な青少年関連団体との協力や連携を通して、主に中高生を対象とした事業を三鷹市内で展開してまいります。



ごあいさつ

三鷹市青少年委員協議会
会長 四柳 千夏子

今年度、私たちは3名の新しい仲間を迎え、これまでの議論をいよいよ実践に移す時を迎えました。「みたかティーンズトーク(仮)」は、中高生がやってみたいことをどうしたら自分たちで実現できるか?を話し合う、そこにどう私たち青少年委員がサポートできるか?を一緒に考える、というプロジェクトで、私たちにとって初めての挑戦です(ドキドキ)。

集まってくれた中学生たちはむしろ、ゼロからのスタートを一緒に楽しんでくれているようです。自分たちの暮らすまち「三鷹」をもっと好きになりたい!だから「三鷹推し活」→「みた活」とプロジェクトのネーミングも自分たちで発案、今度は若い彼らのチャレンジが始まりました。これからどう展開されていくのか?一緒にワクワク!

令和7年度 活動記録

令和7年

- 4月 定例会(原則月1回)
- 5月 多摩地区青少年委員会連絡協議会総会
- 6月 東京都青少年委員会連合会総会
- 7月 社会を明るくする運動広報活動参加
- 9月 社会を明るくする運動広報活動参加
- 10月 みたかスポーツフェスティバル協力
多摩ブロック研修

令和8年

- 1月 管外研修(川崎市・横浜市)
- 2月 東京都青少年委員大会
- 3月 広報紙「みずわ」発行

ほか、事業プロジェクト会議(あそび隊)、都連合・多摩連合の会議など

令和7年度 三鷹市青少年委員

岩本 伸一郎	高麗 孝昭	高麗 洋司
菅沼 将晴	田中 義子	野原 直樹
原田 明美	堀籠 克衛	本橋 和順
四柳 千夏子		

原則、毎月1回開かれる定例会議のほかに、分科会である各プロジェクト会議を随時開催しています。また、東京都青少年委員会連合会、多摩地区青少年委員会連絡協議会、社会を明るくする運動、憲法を記念する三鷹市民の会等に委員として出向しています。

発行 三鷹市青少年委員協議会
発行日 令和8年3月31日
事務局 三鷹市子ども政策部 児童青少年課
三鷹市野崎1-1-1

中高生が三鷹のミライを創る！

みた活

新プロジェクト『みた活』—中高生による三鷹推し活プロジェクト!—始動

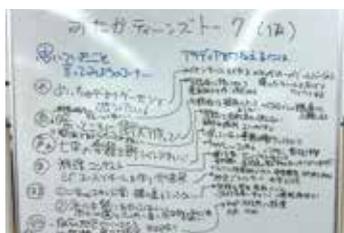
「大人だけの視点ではなく、中高生の生の声を活動に取り入れたい」という想いから、令和7年4月に対話の場『みたかティーンズトーク(仮)』を立ち上げました。中高生が主体となって地域の魅力や課題を語り合い、自分たちがやってみたいイベントをゼロから形にすることを目指した試みです。

参加してくれた中学生から多彩なアイデアが飛び出しました。「勉強できる場所の確保」や「街灯の設置」といった生活課題から、「冬祭りの開催」「鷹の銅像の設

置」「ゲーム版キッチンカー」といった夢のある提案まで、多岐にわたりました。ただ意見を出すだけでなく、委員と一緒に解決策を真剣に話し合う姿は、まさに三鷹のまちを自分たちの手で盛り上げようとする主役そのものでした。

第3回の会議では、プロジェクト名称が『みた活』に決定。さらに第1弾イベントとして「地元農家の食材を活用した料理コンテスト」の開催も決まりました。中高生たちの「やってみたい」という純粋な気持ちが、今まさに具体的に動き出しています。

現在は令和8年内のイベント実施を目標に、具体的な準備を中高生と進めています。この活動は、中高生が地域に愛着を持ち、自らの力でまちを面白くしていく一歩を応援するものです。これからも共に歩み、三鷹のミライを形にしていきます。今後、市報やチラシ等で『みた活』の案内を見かけましたら、周囲の中高生のみなさんに参加をお勧めください。



みたか探検隊

みたか探検隊は、三鷹のミライを担うリーダー育成を目的に、現在は中学生6名を中心に活動しています。市内小



学校4~6年生を募り、去年は新川中原コースを歩き、歴史的な名所を学びました。中学生が説明役を担い世代を超えた学びを実現。地域の魅力を再発見しミライへつなぐ取組です。誇れるまちづくりに貢献していきます。

東・西多世代交流センターでの取組

中高生・若者のための時間ユースタイムに集まる中高生に、青少年委員が得意のバルーンアートを教えながら、ふれあい、話し、意見を聞く取組を始めて約一年が経ちます。「知らない大人だったけれど、たまに見る顔だし、話しかけられても嫌な感じはしない」くらいの関係にはなれたでしょうか?会話を通して信頼関係を築き、三鷹のミライを語り合おう!



管外研修

1月17日午前、川崎市高津区の子ども夢パークを視察しました。工場跡地を活用し、禁止事項を設けず子どもが自由に遊び学び創る居場所でした。午後は横浜市青葉区のおおばコミュニティテラスを訪れ、中高生主体で企画し大学生が支援するまちづくりが、みた活の参考となりました。



多摩地区ブロック研修

稲城市主催の研修に、三鷹市を含む9市町村の青少年委員約50名が集いました。フィールドゲーム「全員で川渡り」「協力数字踏み」等7つのミッションを攻略。ルールにないことは禁止ではないという柔軟な発想で、初対面の仲間と知恵を出し合い正解を導き出したプロセスは大きな学びとなりました。この経験を三鷹の青少年育成につなげていきます。

